

\*\*\*\*\*  
開講科目名：国際法研究（A）（2単位）  
開設年次：1年  
開設学部：法学研究科修士課程法学専攻  
担当者：ウミリデノブ アリシエル  
\*\*\*\*\*

《授業の概要》

本授業では、国際法の基礎的理解とその実際の働きについて学習する。大学院向けの本授業では、学部レベルと異なり、現在国際法において問題となっている最新の問題点を取り上げ、受講生の批判的思考力を活性化させるために、ソクラテス式問答法に基づいて授業を展開する。

前期においては、国際法に関する評判のあるテキストを受講生と読書し、各テーマに関する現代の問題状況を把握する。

・この授業を英語で行う。したがって、参加者には議論に参加できるレベルの英語能力が必要となる。

【授業計画】

- 1 国際法とは何か・国際法の法的性格
- 2 国際法の成立形式
- 3 条約法
- 4 国際法の主体
- 5 国家の基本的権利・義務
- 6 国際法における私人の地位・人権の国際的保障
- 7 国家責任
- 8 紛争解決
- 9 制裁・安全保障
- 10 武力の行使
- 11 武力紛争法
- 12 国際刑事法
- 13 領域に関する国際法・海・空
- 14 環境保護
- 15 国際経済

＜評価方法＞

受講態度および報告により総合的に評価する。

＜質問への対応＞

授業時間内、メールまたはオフィスアワー（犬山キャンパス研究室）において対応します。＜/NAIYO

《テキスト》

Jan Klabbbers, International Law, Cambridge, 2013

《参考書》

Eirik Bjorge and Cameron Miles, Landmark Cases in Public International Law, Hart Publishing, 2017